



農林中央金庫がシンプレクス・ホールディングス<4373>株式の大量保有報告書を提出



東証1部のシンプレクス・ホールディングス<4373>について、農林中央金庫が12月21日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「政策投資目的」によるもの。

報告書によると、農林中央金庫のシンプレクス・ホールディングス株式保有比率は、5.01%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2021年12月15日。